

# 町民大学(全5回)受講者募集!!



## 生涯学習だより

問 生涯学習推進課 生涯学習係  
☎(83)7021

町民の皆さんに、多様な学びを提供し、生涯学習を推進できるよう町民大学を企画しました。各回、開催日3日前までに直接生涯学習係にお申し込みください。1回限りの応募も歓迎です！詳細などについては、町広報や町公式サイトにてお知らせします。ご参加をお待ちしています。

時 午前10時～11時30分

場 町生涯学習センター 展示ホール

全回参加費無料

| 回 | 日にち       | 演 題                                                                   | 講 師                                        |
|---|-----------|-----------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|
| 1 | 6月7日(土)   | なぜ、今、国際交流が必要か<br>～まつだで世界とつながるワクワク～                                    | かながわ国際交流財団<br>学術・文化交流グループ<br>ジギャン クマル タパさん |
| 2 | 7月5日(土)   | はじめての絵手紙教室<br>～あなたも描いてみませんか～<br>※定員20人 先着順                            | 松田絵手紙の会<br>代表 はやしき てるよ 照代さん                |
| 3 | 9月20日(土)  | 大規模災害から生き残るための心得                                                      | JPロジスティック<br>公共事業本部専門役<br>鎌田 将次さん          |
| 4 | 11月15日(土) | 「相続」と「争族」のはなし(仮)                                                      | 明治安田                                       |
| 5 | 12月6日(土)  | [兼人権教育研修会]<br>映画『Teamその子』<br>上映&トーク<br>困難を抱え生きる人の背景を理解し、<br>できることを考える | 映画監督 ともづか 結仁さん                             |

### 松田 文化財探訪

### My 二宮尊徳翁小伝 その1

文化財保護委員 草門 隆

はじめに

「小伝」とは、簡単な伝記で、今回、堅い表題を掲げての執筆動機は、金次郎の遺品を見学に報徳博物館（小田原）を訪ねた際に知った、報徳ゼミを15年余受講、また、国際二宮尊徳思想学会会員として翁の学びの奥深さや人となりをかいま見られ、魅了されたからです。

表題の「My」は、尊徳研究者の佐々井典比古先生の言葉を、お借りし「秀峰（尊徳）の裾野で戯れているような私」の「管見な所見」とご理解いただければ幸いです。

尊徳（本名・金治郎）は、天明七（1787）年、足柄上郡栢山村生まれ、農政家・思想家・実践哲学者などと言われ、尊徳への改名は、幕臣（武士）となる57歳からです。本連載では「翁」とも記します。死去は70歳（栃木県・今市市）。

本連載内容は、幼少期の難辛苦の数多い美談も、翁の思想形成に大変貴重ですが、紙幅の関係で割愛し、次回以降については、翁の肝である「報徳思想・仕法」は外せないため、極力易しく・簡潔に記すように努め、その後、話題性に富む金次郎像や松田町に特化したこと、隣町出身の「異色の門弟（従五位）」のことで、さらに、筆者の現役時代の体験も織り交ぜ、翁に魅了されたところも紹介します。

江戸時代という背景や紙幅の関係で、堅苦しく面白味に欠ける部分もあるとは存じますが、生涯学習推進課の連載として、ご愛読いただければ幸いです。



報徳博物館(小田原)